

関係各位

会 社 名 ケアパートナー株式会社
代表者名 代表取締役社長 白井 孝和

当社保育園での食育イベント実施について

ケアパートナー株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：白井孝和）は当社保育園 2 施設で食育イベントを実施いたしましたので次の通りお知らせいたします。

1. 取り組みの概要

ケアパートナー株式会社は、JA全農とちぎ、新生食品株式会社ご協力のもと、栃木県産のお米「とちほのか」を使用し、当社保育園でお米について学べる食育イベントを実施いたしました。

イベントは7月4日（火）・5日（水）に当社保育園2施設で実施され、園児たちがお米のできる過程を学びながら、おにぎりづくり体験などを楽しみました。

2. 当社の食育への取り組みについて

農林水産省では、食育を『生きる上での基本であって、知育・徳育・体育の基礎となるもの』と定めています。当社保育園では、健康な生活の基本である「食を営む力」の基礎を培うことを目標に、食育へ取り組んでおります。

当社の食育は、食材が作られる過程や、調理の過程、食卓に並ぶ過程を実際に体験することで、普段の食事に関心を持ち、食べる意欲と楽しさを感じてもらうことを大切にしています。これまで当社では、椎茸などの栽培、カレー作りやバケツを使った稲作体験などの実際に育てて食べる食育を実施して参りました。



<農林水産省「第4次食育推進基本計画」啓発リーフレット>
https://www.maff.go.jp/j/syokuiku/plan/4_plan/index.html

<過去の食育実施時の写真
(バケツを使った稲作)>

今回のイベントに参加した園児たちは、紙芝居でお米ができる過程を学び、実際に自分たちでお米を研ぎ、炊きあがったお米をおにぎりにしていただきました。おにぎりづくり体験では、園児たちが思い思いの形のおにぎりを作ったり、出来立てのお米のにおいを嗅いだりと、今回の食育イベントを楽しんでいる様子で、実施後には「甘くておいしかった」「もちもちだった」と喜びのお声があがりました。



＜お米ができる過程やお米を食べる大切さを紙芝居で伝える様子＞



＜お米を研ぐ様子＞

＜おにぎりづくりで使用したお米＞

3. 園長のコメント

食育は食材を育てる過程から食べる瞬間まで子どもにとって沢山の学びがあり、スタッフも毎月力を入れて園ごとに独自の取り組みを行っています。

今回の取り組みではお米本来の味や香りを楽しんでもらうため、具材を入れずに炊きあがったそのままの状態にて提供しました。お米だけでおいしく食べてもらえるか少し不安もありましたが、子どもたちが残さずおいしそうに食べているのを見て、食育の楽しさ、大切さを改めて感じました。

《全国農業協同組合連合会栃木県本部》

愛称 J A全農とちぎ
所在地 栃木県宇都宮市平出工業団地9番地25
TEL 028-616-8800（代表）
HP <https://www.zennoh.or.jp/tc/>

《新生食品株式会社 会社概要》

代表取締役社長 杉山 健児
資本金 3,000万円
所在地 東京都江戸川区臨海町4-2-1 葛西FCセンター6F
TEL 03-3877-1317
HP <https://www.s-foods.net/>

《ケアパートナー株式会社》

代表取締役社長 白井 孝和
所在地 東京都品川区南大井6-20-14 イーストスクエア大森 5F
TEL 03-6404-6458（直通）
HP <http://www.care-partner.com/>